

叡智

寢屋鉢かづき学園
寢屋川市立第十中学校



学校だより 第 248 号 令和 6 (2024) 年 1 月 11 日 (木) 発行

～新しい年になりました～

元日に発生した能登半島地震により被災された皆様にお見舞い申し上げます。また、失われた多くの尊い命に哀悼の意を表します。

さて、9日(火)に3学期始業式を行いました。2学期末の終業式で約束したとおり、全校生徒が元気なあいさつと表情でこの日を迎えることができ、あたりまえの日常を大変ありがたく感じました。

いよいよ、3年生は進路実現に向けて最終コーナーに入ります。早いところでは今月前半には入試が始まります。受験は個人戦であり団体戦でもあります。そばにいる仲間たちと励まし合いながら、自分のゴールに向かってあきらめずに進んでください。

1・2年生も今の学級で過ごす最後の学期です。進級する前に、昨年の4月に掲げた目標は達成できていますか。短い学期ではありますが、できることはたくさんあるはずです。始業式の話にもありましたが、3学期は年度のまとめの学期であり、新しい年度を迎えるための準備の学期、「ゼロ学期」とも言えます。今取り組むことは必ず、次につながっていきます。この3学期、大切に過ごしましょう。

～保護者の皆様へ～ 新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。今年も教職員一同、子どもたちの成長のために力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

～D-1グランプリに輝きました～

昨年12月22日、アルカスホールにて第1回D-1グランプリが開催され、第十中学校はグランプリに輝きました。予選を勝ち抜いた6チームが集い、どのチームも練習を重ねてきたことが伝わる白熱したディベートマッチを繰り広げました。

当日は、ディベート出場メンバー5人だけでなく、サポートチームメンバーから2人が応援にかけつけました。職員室では先生たちがZOOM越しにエールを送っていました。日頃のチームワークの良さが発揮されて素晴らしい結果につながりました。

ディベートの力がついているだけでなく、人とのつながりが深まっていることも素晴らしいことだと感じています。

☆D-1 グランプリ受賞チーム:

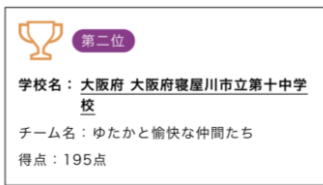
☆ベストディベーター

☆サポートメンバー:



本選の様子

～三年連続！文部科学大臣賞受賞！～



昨年 12 月 26 日(火)、全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会の結果発表がありました。『2 年 2 組が規定曲部門で文部科学大臣賞』、『2 年 3 組が自由振付曲部門で全国 2 位』という素晴らしい結果となりました。文部科学大臣賞は令和 3 年度から続いて 3 年連続となります。先輩たちの勇姿が頑張りのたすきとなって引き継がれている気がします。

今年も ZOOM での発表でしたが、発表の瞬間は、教室が割れんばかりの歓声が上がりました。頑張ってきたことが報われる喜びを経験できることは幸せです。

この日、感心したことは、みんなをまとめてきたダンスリーダーたちがチームのメンバーや指導された先生たちに感謝の言葉を伝えていたことです。自分一人の力だけではなく、たくさんの人たちとの関わりや支えがあり、この結果につながっていることに気づけていたのだと思います。成長ぶりも素晴らしいです。

※写真は主催者 HP より

～これからの予定～

小中一貫：学園 1 2 の取組

1 月は健康推進月間

January 1 月	
9 (火)	3 学期始業式
10 (水)	3 年生実力考査、1・2 年生チャレンジテスト、PTA あいさつ運動
11 (木)	SGS (1-1・2 組)
12 (金)	英検
15 (月)	生徒委員会
16 (火)	生徒朝礼
19 (金)	市内中学校美術作品展 * ~24 (水) まで
24 (水)	LU (レベルアップ学習) 1 年生スキー学舎
25 (木)	1 年生スキー学舎
26 (金)	3 年生学年末考査 1 年生スキー学舎
29 (月)	3 年生学年末考査
30 (火)	3 年生学年末考査

～あいさつ運動のご協力～

昨日 10 日（水）はあいさつ運動の日です。生徒たちは、3 年生は実力考査、1・2 年生はチャレンジテストのため 1 日ずらして、本日 11 日（木）にスクールガードサポーター（SGS）として、校区 2 つの小学校を訪れました。

昨日は、寒い朝にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様がお越しく下さいました。テストで身構えていた生徒たちに安心を与えてくださり、ありがとうございました。



～図書室へどうぞ！～

10 日（水）から学校の図書室利用が始まりました。3 年生は実力考査、1・2 年生はチャレンジテストとあって、気分転換に本に親しむ生徒が多く見られました。司書の先生、図書ボランティアの方、図書委員の生徒も来室者が多くうれしそうでした。

